

プロローグ 7

スピッツァー博士の発明 29

独裁者ペロンの大失態／極秘のマッターホルン計画／「星の製造機」／ステラレーターの誤算

閉じられたドアの裏で 55

クルチャトフ、手の内を明かす／イギリスで生まれた核融合／米・英、連携へ／ストローズ提督の政治宣伝／ゼータの手痛い失敗

味方と敵と 87

平和のための原子力／ジュネーヴでの競争／国境を超えた友情

答え探し 103

ボクサー、アルツィモーヴィッチ／救いのない予測「ホームの拡散」／ファースの論文／スピッツァーの戦列離脱

トカマクという夜明け 127

電線だらけの「鉄のドーナツ」／ソ連、「T-3」の成功を発表／イギリスチーム、モスクワへ／プリンストン大、トカマク建造へ

大リーグ結成 173

6 巨大科学を構築する 153

エネルギー官僚ハーシュの登場／米原子力委員会の綱引き／第二世代トカマクの構想

7 大リーグ結成 173

日本、核融合レースに参加／政治と欧州トーラス／建造地問題、難航す／ハイジャックがもたらした合意

8 プラズマ政治学 197

中性粒子ビーム入射機器／特ダネ、DOE長官を怒らせる／気分高揚の数週間／T F T R、滑り込みに成功

9 最新核融合研究所 223

宇宙センター式管理方式／新たな敵、ディスラプション／小型装置の勝利／サハロフ流刑の波紋

10 プラズマ・オリエンピック 251

「ピーム・チーム」出動／洞察を訴えて

11 もうひとつの方法 265

リヴァモア研のレーザー核融合／兵器の環／分不相応な日本の名声／核融合ハイブリッド方式／放射能の役割

12 核融合売り出し競争 293

リドッキーの異議／核融合の開拓たち／核融合界、最善の代弁者／石油危機の教訓／非实用性を
売り物にする研究／MFTF、運転に及ばず

見えてきた臨界 333

スーパー・ショット達成／日本期待のJT-60／サハロフ復活／国際炉の構想

13 核融合の過去と未来 357

ユタ大、「常温核融合」でしくじる／ITER建造、どう進める

あとがき 377

訳者あとがき 381

索引・注 卷末

14